

WVCC・国際情報委員会 会議議事録

日時：2020年2月26日（水）18:00-19:30

場所：小田急センチュリー20階ラウンジ

出席者（敬称略）5名：小林、杉山、橋口、雪本、福原（議事録）

<報告事項>

特になし。

<審議事項>

1) オンライン配信の方法とコスト感の確認

株式会社 Zpeer 藤本氏に会議冒頭でオンライン方法と費用感の話を行った。

学会の場合と今回の事情を鑑みて15万円/本を基本に遠隔撮影と配信まで可能。

英語⇒日本語の通訳した音声編集もする。

録画された動画の編集については別途見積もり必要。

基調講演の本数分で費用をまとめて、次回会議3/6に具体的な検討をする。

2) 会場費のキャンセル料について

会場を一切使用しないことになるため、キャンセル料は決定通知されているが再検討してもらう。

⇒後日 雪本さんから報告：キャンセル料の返金は出来ないが次回に割引を考慮する。

3) WVCC 中止（延期）による関係者への対応確認

参加者への公式案内文

日本政府から3月中旬までのイベント中止・延期の要請を受けて、中止することになったこと。

告知方法：HP（WVCC/JVCS）とメール配信（参加登録者、協賛企業（国内外）、JVCS 会員）

諸条件（登録費用の返金・認定医の出席印・認定医講習会の実施）については追って告知する。

2/28 メール配信を目指す。

委員が担当していた関係業者には連絡してもらう。

4) 今後の開催時に契約（免責事項）での同意を受けることを検討する。

5) 制作物

ハンドアウトは制作しない。

アプリで基調講演のみ閲覧できるように制作を進める。

コングレスバッグ 850部は次回 JVCS にて配布する。

6) WVCC 委員会のお詫び・おもてなし企画提案：小林先生より

会員1人当たり約10,000円の損失となるため、WVCC委員会ができるお詫びとして会員に向けた企画を提案された。

お詫び・おもてなし企画は、WVCC 委員会だけで決定できるものではなく、理事会や認定委員会、企画委員会の意見と審議を受けて、検討を重ねる。

案1：基調講演のオンライン配信

審議事項1) の諸条件を含めて提案し、予算については理事会審議を受ける必要あり。

案2：すべての獣医師と、がんの基礎を学び直す

認定医講習会としている総合教育講演をすべての獣医師のがんの基礎を学び直す機会とする。

認定委員会での検討が必要で、次回学会で開催する場合は企画委員会とも協議する。

会場確保が可能か確認する。

以上。